

行財政改革特別委員会 (10月29日～30日)

鹿児島市：行政改革大綱と行政改革実施計画について
福岡市：アセットマネジメントについてなど



鹿児島市

鹿児島市では、人口減少社会に対応した行財政改革の取り組みと、税収の減少、社会保障負担の増大などにより財政状況が悪化していく中での今後の行財政改革のあり方について聞くことができ、参考になりました。

福岡市では、本市と同様に高度経済成長期に集中的に建設した市有施設の老朽化が進み、一斉に更新時期を迎える中で、既存のものを生かすという発想に立ち、アセットマネジメントを導入し、施設の長寿命化と投資の平準化施設の運営や保守管理の効率化、既存施設等の有効活用などに取り組んでいます。

本市でも、公共施設サービス再構築に関する基本方針の策定をめざしており、今後の市有施設の方針の方を考える上で、大変参考になりました。

都市整備特別委員会 (10月23日～24日)

那覇市：牧志・安里地区第一種市街地再開発事業について
嘉手納町：新町・ロータリー地区第二種市街地再開発事業について



嘉手納町

那覇市では、商業施設、住宅、ホテルの整備とともに、モノレール牧志駅前広場やプラネタリウムなどの公共施設を整備し、国際通りに面した中心市街地のにぎわいも創出していきました。また、本市の伏見町地区再開発事業と同じコーディネーター（事業全体を中立的な立場で指導）が調整しており、今後の取り組みを考える上で大変参考になりました。

嘉手納町では、健康増進施設等の公益的施設や商業施設を核として、これまでであった店舗や住宅を再配置していました。住宅は独立性を確保した集合住宅となっており、戸建て風の住宅を整備していたのが印象的でした。

特別委員会の視察報告

競馬事業特別委員会 (10月23日～24日)

金沢競馬場：経営状況及び経営改善策についてなど

日本中央競馬会：地方競馬共同ロータリーゼータシステムについてなど

日本中央競馬会（JRA）では、中央競馬・地方競馬の勝ち馬投票券の相互発売拡大に伴う、JRAとの連携とJRAの勝ち馬投票券の地方競馬での発売について調査しました。

地方競馬にとっては、市場が拡大する反面、地方競馬場の認知度の低さなどの不安材料もあり、過度に期待ができるものではないことが推測されました。

競馬事業の廃止について

視察後の11月27日の委員会では、事業存廃の判断ポイントとなる今年度の実質単年度収支を確保することと次年度に収支均衡の予算を組むことが困難であり、本年度末で競馬事業を廃止する判断をしたとの報告がありました。

これに伴い、本委員会の調査は終了する予定で、その後は、総務委員会で廃止後の対応が協議されます。

編集後記

市議会たより45号最後まで読んでいただきありがとうございます。この号から表紙は題字などを、紙面も青色を基調にしたものに変更しました。

編集委員会では、いかに市民の皆さまに読みやすく、内容のある議会報告にするかの論議を重ねています。皆さまのご意見・ご感想をぜひともお聞かせください。

昨年から質問では一問一答方式も選択できるようにし、8月には議会報告会を開催する予定で準備を進めており、市民の皆さまに、より身近に感じていただける市議会にと考えています。

今年もよろしくお願ひ申し上げます。

(西本)

【ホームページアドレス】
<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/gikai/>

【メールアドレス】
gikai-shomu@city.fukuyama.hiroshima.jp

